

H.C.R. 2005 ビジュアルデザイン



H.C.R.におけるビジュアルデザインは、ポスター、DM、福祉機器カタログ、福祉機器企業要覧などに使用し、展示会の統一感を醸し出します。

H.C.R. 2005のビジュアルデザインについては、フォービズム(風美主義)※1で知られる写真家の甲斐彰氏にご協力いただきました。

※1「フォービズム(風美主義)」とは、写真家の甲斐彰氏自身が名づけた、新たな写真表現のジャンルです。

一見すると絵画-細密画のようにも見える甲斐の作品は、すべて写真のみ(一部3DCGを使用)で構成されています。最先端のデジタル技法を使用したデジタルフォトグラフィ*でありながら、デジタルを感じさせない緻密なビジュアルで、これまでの写真作品の常識をはるかに超えるものとなっています。

甲斐彰氏の世界は、レンズの呪縛から解放され、新しい写真表現の可能性を感じさせます。

● 甲斐 彰氏 写真家。

H.C.R. 2005のビジュアルデザインは、「福祉機器が、実は、肉体へのサポートのみならず、精神への癒しになるということ」をテーマに、精神性を基調に作成いたしました。



略歴

日本大学芸術学部写真学科卒。

- 1988年 日本初のデジタルイメージング専門のフォトン株式会社を設立。
- 2000年 本格的に創作活動を開始。
- 2002年 APA(日本広告写真家協会)公募展にて、APA賞(金丸重嶺賞)を受賞
- 2003年 APA賞(公共広告部門賞)受賞
- 2004年 APA賞(公共広告部門奨励賞)受賞
- 同年 9月 初の写真集「フォービズム-風美主義」刊行
- 同年 9月 東京渋谷の東急文化村にて初の個展「フォービズム2004」を開催
- 2005年11月 東京渋谷の東急文化村にて2度目の個展「フォービズム2005」を開催予定

*デジタルフォトグラフィ
素材の写真をコンピュータで数点から数十点合成し、色変換・レタッチ、フィルターワークをはじめ、さまざまな世界最先端のデジタル技法を駆使して、ひとつの作品を制作する。素材の写真は、アナログのカメラで撮影したポジフィルムをスキャナで分解し、コンピュータにとりこんだものと、デジタルカメラで撮影し、コンピュータ内で現像を行ったものとの2種類がある。これまでの写真は、レンズやフィルムの光学的・化学的な制約のもとに表現の幅が限られてきたが、デジタルフォトグラフィはこれらの制約を取り払い、イメージーションのままにビジュアル表現することを可能にしている。

第32回国際福祉機器展 H.C.R. 2005 会場「東京ビッグサイト」までのご案内

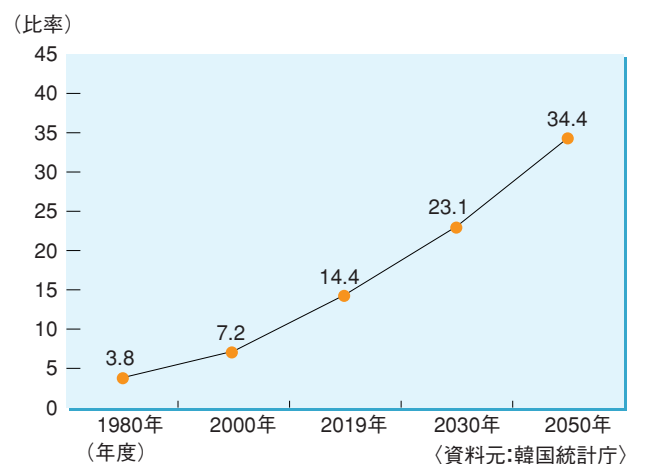


- りんかい線 国際展示場駅下車 徒歩7分(会場までシャトルバス運行予定)
埼京線直通 大崎駅より13分、新木場駅より5分
- ゆりかもめ 国際展示場正門駅下車 徒歩3分
新橋駅より22分
- 水上バス 有明客船ターミナル下船 徒歩2分
日の出桟橋より25分
- 路線バス 東京ビッグサイト下車すぐ
東京駅八重洲口より35分、浜松町駅より30分、
羽田空港より25分

2005光州国際シルバー博覧会が 開催されます

韓国では高齢人口の増加が著しく、65歳以上の人口比重は2000年の7%から2019年の14%に急増することが見込まれています。また合わせて、シルバー産業の市場規模も2000年の154億ドルから2010年の370億ドルに大きく膨らむことが予想されています。

■ 総人口中65歳以上の人口比重の推移(単位%)



こうしたなか、2005年11月、韓国の光州(カンジュ)で2005光州国際シルバー博覧会が開催されることとなりました。この博覧会は、福祉機器をはじめ、住宅、医療、レジャー、金融とシルバー産業全般に関わる幅広い商品とサービスが一同に集まる国際総合博覧会です。

博覧会の主催者は、韓国のほか、日本、台湾、ヨーロッパの130社が出展し、3万人の観覧客を予定としています。

開催概要

- 主催 光州広域市
- 期間 2005年11月18日(金)~11月21日(月)
- 場所 光州展示コンベンションセンター(GEXCO)
- お問い合わせ先
大韓貿易投資振興公社(東京)
TEL:03-3214-6967 FAX:03-3914-6950
E-mail brian@kotra.or.jp URL http://www.kotra.or.jp